

提 言

島 田 市 議 会

島田市議会「地域活性化に関する特別委員会」においては、活性化の方策を観光に特化し、目標「観光入り込み客数 300 万人」に設定して議論を進めた。以下提言する。

提言 1 既存の観光資源の整理と発掘

- ・ 市民でも市内のことを全て知っているわけではないため、今まである観光施設を地区別で、それぞれの地区の特色を出せるよう整理し、どの観光資源を光らせていくかというような選択と集中を行うこと
- ・ 近年では「御手杵の槍」のように新たな観光資源が生まれている。新しいものに目を向け、新たな観光客を呼び込むよう広報していくこと
- ・ 整理や発掘した観光資源は市民に知られるよう取り組むこと

提言 2 広報（PR）

- ・ インターネットから情報を収集しやすいように観光資源をデータベース化し、すぐに閲覧できるようにすること
- ・ 話題性のある内容やキャッチフレーズ、メディアを活用したPRに努めること
- ・ パンフレットは官民が連携し、散策やドライブ、食べ物といった形で3種類程度に整理すること
- ・ 市内視察を行った際、観光資源への看板が少なく感じた。観光客を誘導できるよう看板を設置すること

提言 3 観光資源を結ぶ

- ・ 静岡空港へのアクセスバスを有効活用するため、路線の変更と、停留所の設置を県に要望すること
- ・ 観光資源と観光資源を結ぶ観光ルートの作成に取り組むこと
- ・ 市内のタクシー業者と連携し、観光タクシーを運行し、ガイドができるようなおもてなし運転手を育成すること
- ・ 滞在時間やテーマを考慮した観光ルートの設定に取り組むこと
- ・ 周遊バスを設置し、観光資源をつなぐこと
- ・ 島田市内各駅からのレンタサイクルの設置に取り組むこと

提言 4 組織の醸成

- ・ 観光を基軸として、稼ぐまちの要になるよう組織のあり方を考え、観光協会の事務局長をスカウトしてくるなど、専門性を持たせて事業の開拓を行うこと
- ・ 駅前に年間を通じて開所するお土産や島田の逸品の販売店と観光案内所を設置すること

提言 5 民間活力

- ・ 地域の人たちに観光客に対する意識を高めて、みんなで盛り上げようという意識の醸成を図ること
- ・ 島田への愛着を小さいときから育てていくよう努めること
- ・ 地域を活性化させようと努力している団体同士のネットワークに取り組むこと
- ・ 市内中心地に屋台村のような賑わい施設を設置すること

提言6 観光資源

- ・ 蓬莱橋等のオリジナル商品の開発を進めること
- ・ 市内高等学校の生徒がオリジナルでデザインしたパッケージのお茶をお土産として取り上げるよう努めること
- ・ 観光客を滞在させるような施策に取り組むこと
- ・ 大井川鐵道のSLという観光資源を生かせるよう、沿線である川根本町と大井川鐵道株式会社との連携を強化すること
- ・ 市内に2台ある、ピアノ世界三大名器といわれる「ベーゼンドルファー」を観光資源として活用するよう努めること
- ・ 市が進める緑茶化計画とタイアップした茶に関連した観光施策を進めること

平成29年3月24日

島田市議会